

令和2年第6回(12月)筑紫野市議会定例会一般質問

| 質問者              | 質問項目                      | 質問項目  |                |   |  |
|------------------|---------------------------|---|----------------|---|--|
| 1(13番)<br>平嶋 正一  | 1 防火水そうの補修計画は             | (1) 地上に見える防火水そうの補修計画はどの様になっているか   |                |   |  |
|                  | 2 押印の見直しは                 | (1) 国・県で進められている押印廃止の動きに対して本市の対応はどの様になっているか  |                |   |  |
|                  | 3 地域コミュニティ推進基金の活用は        | (1) 今年度の積み立て予算額478万8千円の算定根拠は<br>(2) 今後の基金の活用計画はどの様になっているか   |                |   |  |
| 2(1番)<br>西村 和子   | 1 コロナ禍におけるごみ減量による経費削減について | (1) 市民に対するごみ発生抑制に関する啓発と情報提供のアイデアを市民から公募することは考えられないか   |                |   |  |
|                  |                           | (2) 古紙の集団回収を増やすために、可燃ごみのうちの紙ごみの種類を分析することはできないか  |                |   |  |
|                  |                           | (3) コロナ禍においてごみ減量により、ごみ処理経費を削減することで市財政に貢献できると考えるが市の見解は   |                |   |  |
| 3(9番)<br>坂口 勝彦   | 1 ICT教育について               | (1) 小中学校では、教職員のICTスキルアップのための研修はどのようなことを行っているか   |                |   |  |
|                  |                           | (2) 様々な理由で学校に通えていない児童生徒には、どのような対策を考えているか  |                |   |  |
|                  |                           | (3) 視覚、聴覚障がい、身体に障がいのある児童生徒には、どのような対策を考えているか   |                |   |  |
| 4(11番)<br>波多江 祐介 | 1 コロナ禍に於ける避難所開設について       | (1) 台風による避難運営での取り組みと成果、検証はどのように捉えているのか  |                |   |  |
|                  |                           | (2) 避難所マニュアルやレイアウトの現状はどの様になっているのか   |                |   |  |
|                  |                           | (3) 自主避難所に避難者でもわかる防災キットの設置が必要ではないか  |                |   |  |
|                  |                           | (4) 自主避難所の運営を統括する自主防災組織の長と更に情報の共有や体制の強化が必要ではないか   |                |   |  |
|                  | 2 市内の自動販売機を活用した防犯防災について   | (1) 福岡県警の推進する「支援型自動販売機」の周知を行い市内の安全安心のまちづくりに繋げては<br>(2) 防犯カメラ付き自販機を利用して、犯罪の抑止、河川の確認、子どもたちや地域の安全を守ることに活用しては |                |   |  |
| 5(10番)<br>山本 加奈子 | 1 3歳児健康診査での視力検査について       | (1) 現状の検査方法での精密検査が必要とされた割合は<br>(2) 保護者へ視力検査の重要性の周知、啓発はどのように行っているのか<br>(3) 弱視早期発見の為に、フォトスクリーナーを導入してはどうか    |                |   |  |
|                  |                           | 6(3番)<br>前田 倫宏  | 1 災害対応及び対策について | (1) 情報弱者に対する避難所開設情報などの周知には課題があると考えますが、今後の取り組みは<br>(2) 飼い主とペットが同行避難できる環境整備が重要と考えるが、本市の見解は<br>(3) 迅速に避難所を開設する為に、各避難所の運営マニュアルやレイアウトの作成が必要と考えるが、本市の見解は<br>(4) 職員の方々も被災することが懸念されるが、職員の災害対応に対する体制はどのように考えているのか<br>(5) 避難所に女性専用スペースや授乳室、相談ブース等の整備が必要と考えるが、本市の見解は |  |
|                  |                           |   |                | 2 コロナ禍における子育て支援について   | (1) 子ども医療費助成制度において無料対象者の拡充は、有効な支援策と考えるが、本市の見解は<br>(2) 子どもたちのインフルエンザ予防接種の助成は、有効な支援策と考えるが、本市の見解は<br>(3) きめ細かな教育と教職員の負担軽減を図るために、少人数学級編制の導入が必要と考えるが、本市の見解は |
| 7(2番)<br>段下 季一郎  | 1 標準服導入による家計の経済的負担軽減について  |   |                |   | (1) 標準服検討委員会を設置すべきと考えるが市の見解は   |
|                  | 2 子どもの命を守る政策について          |   |                |   | (1) 虐待早期発見に法医学者の積極的な関与をすべきと考えるが市の見解は<br>(2) AIを活用したアプリによる乳幼児突然死症候群の予防を行うべきと考えるが市の見解は<br>(3) タブレット端末で自殺リスク発見をすべきと考えるが市の見解は                              |
| 8(7番)<br>白石 卓也   | 1 本市の行政手続きデジタル化の進捗は       |   |                | (1) マイナンバーカードの健康保険証以外の用途予測はどのようなものか<br>(2) デジタル化推進の為に、司令塔となる担当部署の明確化、積極的なメリット啓発の必要があるが見解は<br>(3) 行政側の人材育成の現状はどうか  |  |

令和2年第6回(12月)筑紫野市議会定例会一般質問

| 質問者            | 質問題目                               | 質問項目   |
|----------------|------------------------------------|--|
| 9(18番)<br>田中 允 | 1 発熱者等の診療や検査について                   | (1) 発熱したときの新型コロナやインフルエンザ等の診療や検査の仕組みはどのようにになっているのか<br>(2) 発熱患者等の診療・検査の医療機関が公表されたが筑紫野市はどのようにになっているのか   |
|                | 2 保育園や幼稚園でのコロナ対応について               | (1) 保育園や幼稚園では、コロナを乗り切るためにどのような対応をしてきたのか  |
|                | 3 コロナと市民サービスについて未来の市役所のグランドデザインを問う | (1) 市庁舎で職員感染者が出た場合どうするのか<br>(2) マイナンバーカードでのネット予約、鉄道駅等での窓口開設などを検討できないか<br>(3) 特別給付金等が即日交付できるシステム設計、刷新、ハード整備等は検討できないか<br>(4) 職員の仕事、職務、身分の見直し等ソフト面の整備を行うべきではないか |
|                | 4 成人式の開催について                       | (1) 成人式の開催に向けて、PCR検査の実施など感染防止対策はどのように検討されているのか   |